



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社
 コード番号 2788 URL http://www.apple-international.com
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 和喜
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 (氏名) 中山 誠 TEL 059-347-3515
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	10,414	27.7	279	211.0	388	159.4	279	200.4
2020年12月期第2四半期	8,152	△14.4	90	△1.4	149	△13.0	93	△18.2

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 307百万円 (258.6%) 2020年12月期第2四半期 85百万円 (△33.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	20.18	—
2020年12月期第2四半期	6.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	14,039	6,694	44.7	453.19
2020年12月期	13,374	6,461	45.3	437.87

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,277百万円 2020年12月期 6,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,825	△8.9	256	△28.3	370	△26.1	254	△22.6	18.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項」
をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	13,851,400株	2020年12月期	13,841,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	13,849,466株	2020年12月期2Q	13,841,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中向け輸出は堅調するも、新型コロナウイルス感染症拡大による防疫措置強化を受けて内需が悪化しており引き続き予測できない状況が続いております。

世界経済においては、国・地域ごとの感染状況や経済対策の違いを映じてばらつきが大きく、外出制限及び経済活動制限が引き続き実施されている諸外国については、本格的な回復は時間を要するものと見られます。

このような状況のなか、中古車業界におきましては、2021年1月から2021年6月までの国内中古車登録台数は1,959,730台（前年同期比4.2%増）と前年を上回る結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）中古車輸出業界におきましては、2021年1月から2021年6月までの中古車輸出台数は508,520台（前年同期比6.6%増）と前年を上回る結果となりました。（出典：財務省貿易統計データ）

当社グループにおきましては、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる東南アジア諸国等を中心に、多国間の貿易ルートを確認、高付加価値化を図ることにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

また、当第2四半期連結累計期間において東南アジア各国にて、モーターショー等のイベントや税制特別政策及び景気刺激政策により消費喚起が行われたため、自動車市場の需要が高まり、当初予定していた売上高及び営業利益が著しく増加しました。

上記の結果、連結業績は、売上高は10,414百万円（前年同期比27.7%増）、営業利益は279百万円（前年同期比211.0%増）、経常利益は388百万円（前年同期比159.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は279百万円（前年同期比200.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

① 資産・負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（2020年12月末）と比較して664百万円増加して14,039百万円となりました。

これは、現金及び預金が234百万円増加、商品及び製品が93百万円増加、前渡金が300百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して432百万円増加して7,345百万円となりました。

これは、長期借入金が377百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して232百万円増加して6,694百万円となり、自己資本比率は44.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末（2020年12月末）と比較して218百万円増加して2,515百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益386百万円となりましたが、売上債権の減少額112百万円、未収入金の減少額260百万円、たな卸資産の増加額102百万円、前渡金の増加額300百万円があったことなどから、319百万円の収入（前年同四半期は1,593百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出23百万円、貸付けによる支出372百万円があったことなどから、396百万円の支出（前年同四半期は22百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入920百万円、長期借入金の返済による支出542百万円があったことなどから、302百万円の収入（前年同四半期は2,106百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本経済及び世界経済全体に関しまして先行きに対する不透明感が急速に増大し、景気減速懸念が高まっております。

当社グループ業績につきましても、中古車輸出事業においては、主要取引先である東南アジア諸国は感染拡大による外出制限、経済活動制限により受注状況は厳しさを増しており、いまだ感染拡大の終息状況を見通せないことから、現時点においてその影響額を合理的に算定するのは非常に困難であります。従って、2021年2月19日に公表しました通期の連結業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の算定が可能となり、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,383,051	2,617,218
売掛金	5,621,598	5,508,613
商品及び製品	3,059,443	3,152,606
原材料及び貯蔵品	980	1,163
前渡金	20,100	320,652
その他	677,751	401,332
貸倒引当金	△324,377	△293,995
流動資産合計	11,438,547	11,707,591
固定資産		
有形固定資産	1,015,895	997,373
無形固定資産		
ソフトウェア	43,322	35,916
無形固定資産合計	43,322	35,916
投資その他の資産		
投資有価証券	535,876	592,584
長期貸付金	142,268	510,558
長期営業債権	540,927	540,572
長期滞留債権	459,086	456,766
繰延税金資産	79,571	81,105
その他	76,187	79,555
貸倒引当金	△957,240	△962,929
投資その他の資産合計	876,676	1,298,213
固定資産合計	1,935,894	2,331,504
資産合計	13,374,441	14,039,096
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	124,524	174,542
短期借入金	3,410,000	3,410,000
1年内返済予定の長期借入金	793,990	839,688
未払金	89,686	41,002
預り金	175,175	245,116
未払法人税等	90,470	87,831
関係会社事業損失引当金	16,652	17,366
その他	214,018	174,157
流動負債合計	4,914,516	4,989,704
固定負債		
長期借入金	1,715,936	2,047,896
役員退職慰労引当金	21,229	23,654
退職給付に係る負債	4,598	5,224
資産除去債務	52,000	52,007
その他	204,412	226,563
固定負債合計	1,998,176	2,355,344
負債合計	6,912,692	7,345,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,322,443	4,323,845
資本剰余金	366,477	367,879
利益剰余金	1,352,970	1,563,228
株主資本合計	6,041,891	6,254,953
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	18,821	22,336
その他の包括利益累計額合計	18,821	22,336
新株予約権	600	576
非支配株主持分	400,435	416,180
純資産合計	6,461,749	6,694,046
負債純資産合計	13,374,441	14,039,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	8,152,428	10,414,367
売上原価	7,264,466	9,352,336
売上総利益	887,961	1,062,031
販売費及び一般管理費	797,955	782,132
営業利益	90,005	279,898
営業外収益		
受取利息	421	337
受取配当金	5,327	3,052
持分法による投資利益	76,089	112,012
その他	21,791	23,280
営業外収益合計	103,630	138,681
営業外費用		
支払利息	18,232	20,923
為替差損	12,520	3,225
その他	13,198	6,157
営業外費用合計	43,951	30,306
経常利益	149,684	388,273
特別損失		
有形固定資産除却損	53	—
関係会社事業損失引当金繰入額	3,733	—
関係会社株式評価損	—	2,072
特別損失合計	3,787	2,072
税金等調整前四半期純利益	145,897	386,201
法人税等	42,378	80,894
法人税等調整額	1,000	918
四半期純利益	102,519	304,388
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,490	24,924
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,028	279,464

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	102,519	304,388
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,657	3,515
その他の包括利益合計	△16,657	3,515
四半期包括利益	85,861	307,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,370	282,979
非支配株主に係る四半期包括利益	9,490	24,924

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	145,897	386,201
減価償却費	52,850	37,801
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△27,836	△25,495
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	375	625
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	2,868	714
受取利息及び受取配当金	△5,748	△3,389
支払利息	18,232	20,923
関係会社株式評価損	—	2,072
持分法による投資損益 (△は益)	△76,089	△112,012
為替差損益 (△は益)	△500	2,781
前受金の増減額 (△は減少)	△143,057	△18,748
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,568,173	112,985
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,297	△102,012
仕入債務の増減額 (△は減少)	108,881	50,018
前渡金の増減額 (△は増加)	△26,878	△300,552
未収入金の増減額 (△は増加)	△131,656	260,660
未払金の増減額 (△は減少)	△30,265	△29,962
その他	156,139	80,761
小計	△1,594,261	363,373
利息及び配当金の受取額	49,523	61,436
利息の支払額	△18,796	△21,610
法人税等の支払額	△29,976	△83,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,593,510	319,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	—
定期預金の払戻による収入	6,000	—
有形固定資産の取得による支出	△17,988	△23,927
無形固定資産の取得による支出	△8,625	—
貸付金の回収による収入	—	443
貸付けによる支出	—	△372,750
その他	△330	△109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,443	△396,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,310,000	—
長期借入れによる収入	497,260	920,000
長期借入金の返済による支出	△664,485	△542,342
配当金の支払額	△27,496	△69,194
その他	△8,345	△6,399
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,106,934	302,064
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,974	△6,519
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	478,006	218,866
現金及び現金同等物の期首残高	2,137,567	2,296,623
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,615,573	2,515,490

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。